

事業実施主体等取組評価報告書（推進事業）

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他 参考となる 事項	事業費 (円)	負担区分(円)				目標達成状況 B/A	事業主体等 による評価 結果	都道府県に よる点検評 価結果(所 見)
					成果目標 (A)	事業内容 (計画)	成果目標 に対する 成果実績	事業実績			交付金	都道府県費	市町村費	その他			
経営力の強化	担い手の育成・確保	-	宮城県	農薬飛散防止普及活動緊急支援	出荷停止日数0日(H20年3月末)	先進地事例調査の実施、技術検討会の開催	出荷停止日数0日(H20年3月末)	技術検討会の開催、現地実証ほの設置、研修会の開催		1,275,000	1,275,000	0	0	0	100%	現地実証ほの設置等により、生産者に農薬飛散防止の認識が高まり、それに伴い農薬を飛散しない散布方法が徹底されてきた。	作物や地域に応じた農薬飛散防止の活動が展開され、防止策に関する知識が高まった。
経営力の強化	新規就農者の育成・確保	-	宮城県	道府県農業大学校等再チャレンジ活用推進	新規就農者を11名育成(H20年3月末)	新たな研修教育課程の設定のためのカリキュラム検討会の開催、指導職員の配置	新規就農者を13名育成(H20年3月末) 継続研修者2名含む。	新たな研修教育課程の設定のためのカリキュラム検討会の開催、指導職員の配置		7,661,000	7,661,000	0	0	0	118%	就農に向けたカリキュラムに基づく研修の実施により、受講生13名が就農(継続研修含)し、新規就農者の育成につながった。	就農に向けたカリキュラムに基づく研修の実施により、受講生13名が就農(継続研修含)し、新規就農者の育成につながった。
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,936,000	8,936,000				-	-	-